

ぜんそくカードの使い方

2012年11月

神奈川県内科医学会呼吸器疾患対策委員会

神奈川県内でぜんそくに苦しむ患者さんが少しでも減りますことを目的としてぜんそくカードを作成しました。

このぜんそくカードは、禁忌薬品と処方されました喘息薬の使い方を明示するもので、最も簡単な喘息に対するアクションプランになりうるものと考えています。

日常の診療に役立てていただけますようお願い申し上げます。

表：

発行した年月日を記入してください。

必要事項の記載と判明している禁忌薬品があれば記載をお願いします。

裏：

喘息症状を起こさないための薬（長期管理薬）の使い方を記入していただき、患者さんへの説明に役立ててください。

症状がないときにこそ、しっかり続けていただくことを説明に加えてください。

同様に、喘息症状がある（発作）時の薬（発作治療薬）の使い方を記入していただき、患者さんへの説明に役立ててください。

印刷など

ご希望に応じて、ぜんそくカード用のマイクロソフトワードファイルをお分けいたしますので、ご連絡いただければ幸いです。

名刺サイズのぜんそくカード用のマイクロソフトワードファイル（神奈川県内科医学会ぜんそくカード2012表.docと神奈川県内科医学会ぜんそくカード2012裏.doc）を開いていただき、ご自由にお使いください。

お手持ちのPCとインクジェットプリンター等で印刷可能です。

ファイル自体は、KOKUYO名札用紙〈マイクロミシン〉A4判：2列×5段＝10面、10シート（品番 KPC-NDE10）向けの仕様になっていますので、各自の使用に対応いただけますように、変更・修正していただければ幸いです。